

第1回（仮称）後谷湿地再生検討分科会 概要

日時：2024年5月10日（金） 14:00～16:00

参加者：16人（5人欠席） 傍聴者なし

開催方法：ウェブ会議システム（ZOOM）

次第

1. あいさつ
2. 自己紹介
3. 勉強会
4. 議事
 - （1）分科会の名称について
 - （2）その他
5. 次回以降の日程と内容の確認

資料

- ・ 第1回分科会次第
- ・ 第1回分科会参加者名簿
- ・ （仮称）後谷湿地再生検討分科会勉強会資料
- ・ 分科会の名称について

1. あいさつ

分科会会長藤野勇馬より、分科会開催の趣旨説明

2. 自己紹介

事前登録21人を紹介。本日出席いただいた方には所属およびこれまでの中池見の関わり等紹介。

3. 勉強会

（仮称）後谷湿地再生検討分科会勉強会資料の資料に沿って、分科会会長藤野より説明。

- ・ 中池見湿地の位置づけとその特徴
（ラムサール条約湿地とその登録要件、特徴的な生物、地形、歴史）
- ・ 後谷の自然とJRTTによる自然復元工事に至るまでの経緯
（大阪ガスによる埋立て、新幹線工事と水環境等への影響）

4. 議事

（1）分科会の名称について

- ・ 地元の方は（おしゃたん）と呼ばれていたため、後谷の漢字はそのまま、「後谷（おしゃたん）湿

地再生検討分科会」とするのはどうか。

- ・ 自分の親からも「おしゃたん」と聞いており、地元の人はおしゃたんの方がわかる。
- ・ 資料の中に「ヲシヤ谷」もあり、これとは違うのか。「おしゃたん」は「後谷」の漢字でよいのかどうか。
- ・ 論文や新幹線工事の中でも後谷（うしろだに）と使ってきたので、名称変更すると混乱が生じる。まだ決定とせず候補に残してはどうか。
- ・ 工事のこと、社会でこれからどうしていか全体を考えた上で、今回の分科会の名前をとりあつかってはどうか。

（結論）→ヲシヤ谷との違いが分かったら共有する。分科会での「後谷」の名称は慎重に判断する。

（２）欠席者への共有

- ・ 本日の概要を敦賀市の WEB サイトで掲載すると共に、佐賀県武雄市の「アザメ瀬自然再生事業」のように、地域の方に中池見湿地に関心をもってもらえるように報告資料を作って回覧板にて回覧したい。

５．次回以降の日程と内容の確認

- ・ 第２回分科会は、５月下旬を予定。内容は、地元の方に後谷の場所についてヒアリングした結果および後谷の自然に詳しい方に話題提供をお願いします。また、JRTT より工事のスケジュールについても話をしていただく。
- ・ 全体目標、タイムスケジュールは、１，２回で現場の状況を参加者で共有する勉強会のあと３回で後谷のどうしていききたいかの目標像を考え、その後７月まで自然復元工事の実務的な話し合いを行い、土砂撤去後、実際の水の溜まり具合など見てどうしていくか検討する。できるだけ、地元の方々の意向を反映し、場合によってはアンケートを実施するなども検討する。

現時点の分科会スケジュール案

第１回	５月１０日	１４：００～１６：００	メンバー紹介、分科会進め方、後谷勉強会
第２回	５月下旬		後谷勉強会
第３回	６月上旬		後谷の将来像・維持管理
第４回	６月下旬		自然復元工事について
第５回	７月		自然復元工事について
第６回	１１月		再生湿地の水回りの確認

以上